

### (3) 自律的なキャリア形成について「階層別・テーマ別研修をシラバス化」

- ◆ 従事者一人ひとりの自律性を重視し、希望者のみの受講
- ◆ 「指名型研修」⇒「自分のなりたい姿」や「実現したいキャリア」に近づくため、自ら「どんな知識、スキルが必要か」、主体的に考え、選択できる研修体系に切り替え「シラバス化」

テーマ別研修	OJT指導者研修	テーマ別研修	コミュニケーション実践研修	テーマ別研修	リーダーシップ研修	テーマ別研修	50代向けキャリア開発研修
対象者	<p><b>総合職</b> <b>管理職</b></p> <p>・OJTの手続きを具体的に体系立てて学び、自身の業務を遂行しながら部下を指導・育成したい管理・監督職 (広島銀行:資格はC3～C6を目安、広島銀行以外:管理・監督職)</p>	<p><b>若手職員</b> <b>中堅職員</b></p> <p>・上司や後輩とのコミュニケーションを円滑にしたい、顧客対応の機会が多い (広島銀行:資格はC8～C10を目安、広島銀行以外:2年目～5年目)</p>	<p><b>若手職員</b> <b>中堅職員</b></p> <p>・入社6年目～10年目の職員で、「与えられた役割に喜び、決断ができる人材になりたい」と思える方、またはそれを上司より求めたい方 (広島銀行:資格はC7～C8を目安、広島銀行以外:主記)</p>	<p><b>50代</b></p> <p>・50代の職員の職員で、これまでの仕事を振り返り、今後に関心がある職員 ・仕事だけでなく、私生活の変化も考えた長期的なキャリアビジョンを考えた職員</p>			
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導・育成の準備として育成計画の立て方を学ぶ</li> <li>OJTに関する具体的な手順を学ぶ</li> <li>英語的ケーススタディーを用い、指導・育成にかかるスキルの幅を広げる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「聴く」などのコミュニケーションの基本スキルを学ぶ</li> <li>相手目標に立ったコミュニケーション方法を理解する</li> <li>英語的学習を中心とした職場で応用できるコミュニケーションスキルを習得する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーシップの理解</li> <li>職場の課題解決における若手・中堅社員に求められる役割論</li> <li>ロジカルかつ具体的な提案方法の習得 (ケーススタディー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>50代からのキャリア形成</li> <li>50代の職員に求められる役割と必要なスキル ～継続を働き続けに貢献する～</li> <li>人生100年時代のキャリア戦略</li> </ul>			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>部下の知識・スキルレベルを正確に把握し、個々人に合った育成計画が</li> <li>各現場においてOJTをワークさせることができる</li> <li>「自分で考えて動く」自立した人材を早期に育成できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションで関係性を築くための「聴く」スキルが身につく</li> <li>自分自身の強み・持ち味、自分らしさを再発見する</li> <li>自分の意見や提案をお客さまや上司にわかりやすく伝えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上司（管理・監督職）のみに職場の課題解決を任せるのではなく、決断のアウトプットが求められることを認識し、英語的・目的の価値となる事実を踏まえた中心的・本質的意義の提案を職場全体に対してより具体的な行動がとれるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後のキャリアビジョンを描くための機会とする</li> <li>これまで歩んできた道を振り返り、今後求められる役割に必要なスキルを認識する</li> <li>これからのキャリア戦略を考える</li> </ul>			
実施日	Day: Day:	2022年6月9日(木) 2022年7月12日(火)	2022年6月17日(金)	2022年12月5日(月)			
会場	Zo Zi						
申込方法	要請書 (人事 ※広)						
募集期間	2022 グループ まで						
その他	<p>カリキュラム</p> <p>Day 1で学んだ内容を各現場で実践</p> <p>Day 2で学んだ内容を各現場で実践</p>	<p>※がTomorrowNet「人事関連サイト」にて申込してください 【サイト】&gt; 申請・届出 &gt; 研修・資格 &gt; 研修・フューチャリング 行以外の職員は各社人事担当を介して申込してください。</p> <p>月11日(月)～4月20日(水) 社から30名様とし、定員に達した場合は募集期間中でも締切があります。</p> <p>証、筆記用具、昼点、こいPay等の電子決済手段、 は増設用一式</p> <p>※は、「研修要請報告書」を【電子申請】※により、前日までに 送付し、人事総務部宛申請をしてください。</p> <p>単線の掲載場所: 人事関連サイト&gt; 人材育成&gt; 02.研修・トレーニング &gt; 06.研修要請報告書</p>	<p>※広島銀行以外の職員は各社人事担当を介して申込をしてください。</p> <p>2022年4月11日(月)～4月20日(水) グループ各社から30名様とし、定員に達した場合は募集期間中でも締切 いただく可能性があります。</p> <p>○発行係 従事者証、筆記用具、昼点、こいPay等の電子決済手段、 増設用一式</p> <p>○要請の際は、「研修要請報告書」を【電子申請】※により、前日までに所属長の 承認を得て、人事総務部宛申請をしてください。(広島銀行従事者のみ) ※申請単線の掲載場所: 人事関連サイト&gt; 人材育成&gt; 02.研修・トレーニング &gt; 06.研修要請報告書</p>	<p>※広島銀行以外の職員は各社人事担当を介して申込をしてください。</p> <p>2022年10月5日(水)～10月14日(金) グループ各社から30名様とし、定員に達した場合は募集期間中でも締切とさせて いただく可能性があります。</p> <p>○要請場所は自宅または職場としてください。また、Zoomを使用した研修においては パソコン・タブレットでの要請を推奨しております。Zoomへの入室に関しては、名前を 「会社名 所属部署 氏名」としてください。</p> <p>○要請の際は、「研修要請報告書」を【電子申請】※により、前日までに所属長の 承認を得て、人事総務部宛申請をしてください。(広島銀行従事者のみ) ※申請単線の掲載場所: 人事関連サイト&gt; 人材育成&gt; 02.研修・トレーニング &gt; 06.研修要請報告書</p>			

「研修内容」や「到達目標」などを詳細に記載

